

静岡県事業仕分け結果

日/班名	1日目 3班	時間	14:03~15:10
事業番号	28	担当部署	経営管理部総務課
事業名	東京事務所管理運営費		
事業費	81,415 千円		
事業仕分け結果		県(要改善)	
区分	(1)不要	1	
	(2)民間		
	(3)国・広域		
	(4)市町村		
	(5)県実施(民間委託)		
	(6)県実施(要改善)	4	
	(7)県実施(現行どおり)		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p><不要></p> <ul style="list-style-type: none"> 県として、なぜ東京事務所を置きたいのか、趣旨が明確でない。静岡でできる仕事は、静岡でやればよい。 <p><県実施(要改善)></p> <ul style="list-style-type: none"> ふじのくに大使館のミッションを明確に。 目的達成手段、目標値がない中で、有効性が見えてこない。これをまず明らかに。 趣旨は評価するが、ふじのくに本国(県庁)とふじのくに大使館(東京事務所)の業務分担を明確にし、効率性を追求すべき。 ふじのくに交流会について、 たとえば、ふるさと納税を呼びかけ、納税額の実績など示してはどうか。 また参加者負担金で費用を賄うのが第一義だと思う。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> 東京事務所自体を否定しているのではない。 本当に東京でやらなければならない業務なのか、見直していただきたい。 			

静岡県事業仕分け結果

日 / 班名	1 日目 5 班	時間	9 : 1 5 ~ 0 9 : 5 4
事業番号	4 3	担当部署	経営管理部税務課
事業名	地方税一元化推進事業費		
事業費	36,500 千円		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区 分	(1)不要		
	(2)民間		
	(3)国・広域		
	(4)市町村		
	(5)県実施（民間委託）		
	(6)県実施（要改善）		4
	(7)県実施（現行どおり）		1
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名を県民にとって分かりやすいものにすべき。 ・ 機構の必要性は理解できるが、構成市町村との役割分担や機構の専門性を高める見直しが必要。 ・ 元々自治体の本来業務である従来の徴収業務と比べた場合の事業効果について説明不足では。 ・ 専門性を高めるために、派遣職員の在職期間は長くしたほうがよい。 <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 債権管理は税の公平性を保つ上で重要であり、更に機能を高めてもらいたい。 ・ 地方税のみならず、保険料などへの指導をすべき。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容をより分かりやすいものとすべき。 ・ 機構の専門性をさらに高めるべき。 ・ 徴税事務は、元々自治体の本来業務であり、従来の徴収業務と比べた場合の効果について分かりやすく説明すべき。 			

静岡県事業仕分け結果

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

日/班名	1日目 5班	時間	9：55～10：37
事業番号	44	担当部署	経営管理部電子県庁課
事業名	県庁情報化戦略事業費（電子申請）		
事業費	28,095 千円		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区 分	(1)不要	1	
	(2)民間		
	(3)国・広域		
	(4)市町村		
	(5)県実施（民間委託）		
	(6)県実施（要改善）	2 + 1	
	(7)県実施（現行どおり）	2	
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用率向上への努力は認めるが、サービス向上と効率化という事業目的に対する成果が限定的であり、ゼロベースで見直す必要がある。 <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コストの低下、利用率の向上をさらに追求すべき。 ・ 電子申請システムによる申請の増加に見合った、人件費削減などの効果を示すべき。 <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット手続きの周知の徹底をさらに推進する必要がある。 ・ 申請受理担当課（システム利用課）との連携が必要。 ・ 利用者数を上げるため利用者の声を聞いて改善を進めることが必要。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット手続きは時代の要請であり事業は理解できるが、コストの削減、利用率の向上のための改善が必要。 ・ システム導入の費用と効果を説明できるようにすべき。 			

静岡県事業仕分け結果

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

日/班名	2日目 3班	時間	10:35～11:10
事業番号	76	担当部署	経営管理部行政改革課
事業名	行政システム改革推進事業費		
事業費	7,800 千円		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区 分	(1)不要		
	(2)民間		
	(3)国・広域		
	(4)市町村		
	(5)県実施（民間委託）		
	(6)県実施（要改善）	5	
	(7)県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間当たりコスト（人件費）を確実に把握し、職員一人ひとりがコスト意識を強く持って業務に取り組むようにしてほしい。会議は90分を超えると効率が落ちる、など、民間企業では厳しい時間単位の人件費コスト意識を持って取り組んでいる。 ・ ひとり1改革の副賞については、確実に廃止してほしい。副賞に代わるものとして、例えば優れた取組を新聞に掲載することで、職員のモチベーション向上と県民への広報をすることができる。 ・ 外部講師による研修については、長期にわたり継続しており、職員にノウハウが蓄積していると思われるので、職員による研修に移行すべき。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ さらに一層の改革を進めてほしい。 			